



ほほえみ 3月



今年度最後の子育て学習センターの通信となりました。

様々な感染症に対応しながら検温・消毒を行い、毎月異年齢児サロン・子育て相談を開催してきました。子育て真っ最中の頼もしい保護者の方々に受講いただき、回を重ねるごとに子どもたちの成長した姿を見ることができ、うれしく思っています。生まれたばかりの子どもさんが、歩くようになっていく、本当に成長が目に見えてみんなで喜び合える場としての子育て学習センターになっているように感じます。

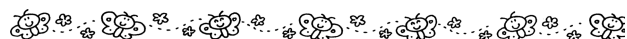
これからも仲間作りの場・ふれあいの場として、センターをご利用くださいね。



3月の予定

日	曜日	講座名	講座内容
3月2日	土	土曜開放	午前（9：30～11：30） 午後（13：00～17：00）
3月12日	火	異年齢児サロン （要予約）	「お楽しみ会」 あそびとお話のデリバリー
3月14日	木	子育て相談	家庭相談支援員 村尾由子先生に 来ていただきます（10：00～11：30）

★感染症等の状況により、変更または中止する場合があります。



『お楽しみ会』について

今年度最後の異年齢児サロンとして、遊びとお話デリバリーを開催します。是非ご参加くださいね

期日 3月12日（火）（要予約）
時間 10時～11時
場所 子育て学習センター遊戯室
講師 えのちゃん（榎本 英樹氏）

※お誕生会をしますので9時45分にはお集まり下さい



♡絵本貸し出しについて♡

センターでは、いつでも絵本の貸し出しを行っています。記録簿に記入し、2週間を目処に職員に返却してください。

<5年度に購入した絵本> 0～2歳児対象

- ◎もこちゃんチャイルドシリーズ
（ピンク 225～236）
- ◎はじめましてのえほんシリーズ
（ピンク 213～224）



★★人との関係をつなぐ絵本★★

絵本との出会いとは、最初は大人に与えられる「もの」という存在です。それが「絵本」「大人」「子ども」の三者の関係で、絵本を読むことで大人とのやりとりが楽しく、心地よく、言葉のリズムを感じたりします。大人が言葉のリズムを感じながら話したり体が動いたりする様子を感じて子どもは言語感覚を身につけていくのです。

○絵本のもつ三つの機能

- ・関係性、協働性を育む機能 → 読み聞かせて築かれる人間関係の安心感や信頼感が絵本体験の中核にある絵本を読むことは協働的なもので、友達と一緒に意味を作り出していく活動である。
 - ・語彙・文法の学びを豊かに → 語彙の獲得・長文を理解できるようになる。
 - ・想像力を豊かにし、高める → 絵を支えに未知の言葉から想像が膨らむ（日常生活で使わない言葉の獲得）
- 中学校でも絵本の読み聞かせを取り入れている事例があります。人との温かいつながりを思い出しながら人の声、語りでお話をまるごと楽しむ事が、多感な思春期の子ども達にとって意味があるとされています。人と安心してつながる関係がベースにできるようにたくさんの絵本に出会える機会を・・・

